

「各世代が笑顔あふれるまちづくり」の実現に向けて

平成31年3月議会定例会において、町長から平成31年度施政方針の発表がありました。施政方針とは、町政運営にあたり、町長が主要施策や予算について、町議会定例会(3月議会定例会)で表明するもので、全文は、町ホームページでご覧いただけます。

平成31年度も「松伏町第5次総合振興計画」に基づき、7つのまちづくりの目標(主要施策)を中心に「各世代が笑顔あふれるまちづくり」の実現のため、町政運営を進めていきます。主な事業概要と予算は次のとおりです。

7つのまちづくりの目標

- ① 未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくり
- ② 健康で生きがいをもって暮らせるまちづくり
- ③ 町民主体の地域コミュニティ豊かなまちづくり
- ④ 活気あふれるにぎわいのまちづくり
- ⑤ 利便性の高い快適空間のまちづくり
- ⑥ 安全・安心な暮らしのできるまちづくり
- ⑦ 効率的で質の高い町政運営を進めるまちづくり

子育て支援分野

18億1,981万円

目標1

- 小学校3校、中学校2校の普通教室等99室に空調機(エアコン)を設置
- 妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談や支援を行うため、保健センター内に「子育て世代包括支援センター」を設置
- 子ども・子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「松伏町第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定

健康・福祉・社会保障分野

17億7,981万円

目標2

- 住民が楽しみながら健康づくりを実現できる「埼玉県コバトン健康マイレージ事業」に参加
- 各種福祉施策に対する多様化する町民ニーズに対応するため「松伏町地域福祉計画」を策定
- 高校生や大学生等をボランティア講師に招き、夏休み期間中に小学生を対象とした学習支援を行うほか、科学実験等の体験活動を実施

人権・男女共同・地域コミュニティ分野

1億8,684万円

目標3

- スポーツ環境の充実を図るため、田中第二公園内に3人制バスケットボールができるコートを整備
- 町内外へ町の魅力を発信するため、まつぶしPR大使によるイベント等への参加に加え、マップーLINEスタンプを作成
- 町内に残る自然の価値を見出し、後世へ残すため、「松伏町史 自然編 地形・地質・気象」を発行

産業振興分野

7,195万円

目標4

- 企業誘致を円滑に実施していくため、町民雇用への奨励金を交付するとともに、松伏・田島地区産業団地区域内の従前の道路用地の測量等を実施
- カレーのまちづくり推進として、町商業の活性化、町の賑わいづくりを図るため、飲食店を巡るスタンプラリーを実施
- 農業団体等が農業用排水路の保全活動(泥上げ)を実施した際、経費の一部を助成

生活基盤整備分野

5億601万円

目標5

- 内前野地区の老朽化した雨水排水路の改修工事を実施
- 大川戸地区の町道3号線に歩道を整備するため、道路拡幅に伴う用地買収等を実施
- 金杉地区の町道12号線の舗装修繕工事を実施

生活環境分野

9億9,923万円

目標6

- 老朽化した中間処理場の整備を行うため、拡張分の用地購入のほか、仮設受入施設の建設を実施
- ごみの減量を推進していくため、家庭系ごみとして排出される草木類について、東埼玉資源環境組合堆肥化施設へ搬入できるよう、運搬車両の貸し出しを行うとともに補助制度を創設
- 居住地域をまるごとハザードマップに見立て、公共施設の壁面や電柱等に洪水時の想定水位を表示

行財政運営分野

10億7,226万円

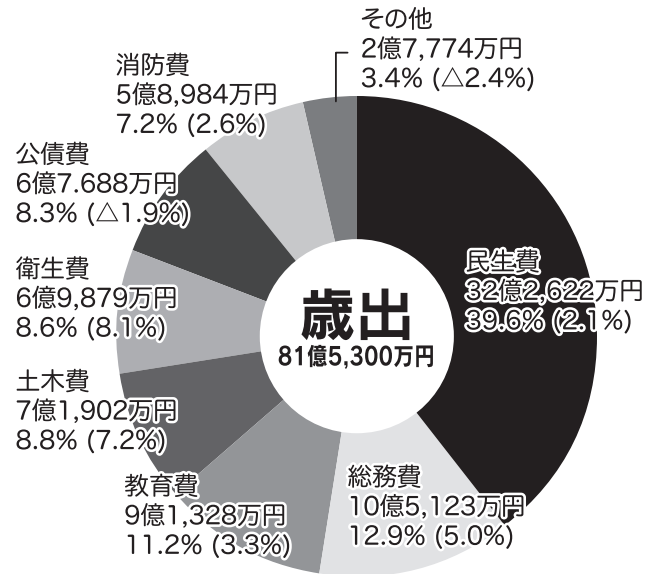
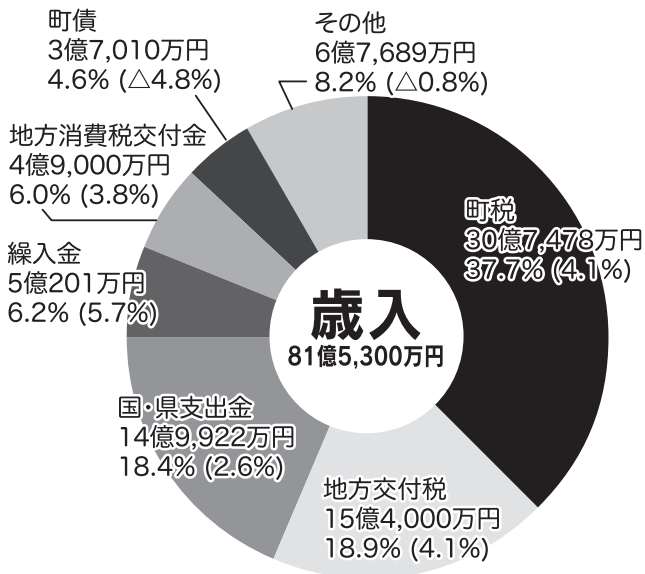
目標7

- 企業が納める個人町県民税(特別徴収)及び法人町民税について、e L T A Xを活用した納入の一元化を実現
- 「松伏町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
- 町制50周年記念事業として、記念式典を実施するほか、「松伏町名誉町民 後藤純男展」を開催

平成31年度 当初予算

平成31年度当初予算が3月議会定例会で可決されました。
一般会計予算は、81億5,300万円で前年度比は3.0%増(2億4,000万円増)でした。
特別会計予算は、65億2,042万8,000円で前年度比1.5%増となりました。
予算内訳は次のとおりです。

一般会計予算



民生費

【社会福祉】
【老人福祉】
【児童福祉】

総務費

【総務管理費】
【税務執行】
【各OAシステム管理】

教育費

【学校管理費】
【公民館費】
【学校給食センター費】

土木費

【道路整備】
【下水道事業繰出金】

衛生費

【ごみ収集委託】
【東埼玉資源環境組合分担金】

公債費

【過年度借入の返済】

消防費

【吉川松伏消防組合負担金】

※【 】内は主な使いみち

(単位:万円)

特別会計予算

特別会計の名称	31年度	30年度	増減額(増減率)
国民健康保険特別会計	340,860	354,050	△13,190(△3.7%)
公共下水道事業特別会計	62,970	61,056	1,914(3.1%)
農業集落排水事業特別会計	844	795	49(6.2%)
介護保険特別会計	212,720	194,781	17,939(9.2%)
後期高齢者医療特別会計	34,649	31,905	2,744(8.6%)
合計	652,043	642,587	9,456(1.5%)